
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第116号(2022. 9.28)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第116号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、①児童自立支援施設と連携して生き物調査を実施する等、地域の環境保全活動に力を入れることにより、子どもから高齢者まで住みよい地域づくりを進める組織、②環境保全活動の様子を活動組織が作成する新聞に掲載することで、非農家とともに将来に向けて協力することを目指す組織、③集落外在住の出身者とも協力して、地域行事で「感謝祭」や「フォトコンテスト」など、コミュニティの維持・継続を目的として様々なイベントを行うことで「絆」や「田園風景」を守る組織について紹介します。また、女性役員へのインタビューでは、植栽活動を通してやりがいを感じ、周りに活動の参加に声かけをおこない、女性がより活動しやすいような環境作りに努めている事例について紹介します。事務局からは多面的機能支払イベントカレンダーをご紹介いたします。

--第116号の目次-----

1. 活動組織の紹介

☆^{さわ}沢環境保全会（^{やいた}栃木県矢板市）☆

☆^{やかわ}矢川環境保全会（^{なばり}三重県名張市）☆

☆^{くらむら}倉村ふるさと保存会（^{しもごうまち}福島県下郷町）☆

2. 女性役員へのインタビュー

☆^{みかさ}三笠地区環境保全会（^{わっさむちょう}北海道和寒町）☆

3. 令和4年度 10月・11月多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介(1)～沢環境保全会(栃木県矢板市)～

～地区概要～

栃木県矢板市の東部、^{ほうきがわ} 碓川と^{えがわ} 江川に面した沢地区を拠点に活動している。活動範囲は、田 96ha、農道 8.8km、開水路 23.3km となっている。

～主な取組～

- ◎ 本組織は地域の自然環境を守り、子どもたちから高齢者まで、住みよい地域づくりを進めるため、植栽や生きもの調査といった環境保全活動に力を入れています。
- ◎ 植栽活動には、地区内の女性 20 人ほどが積極的に参加し、中心的な役割を担っています。また、草刈り作業には非農家も参加し、地域が一体となった保管理を実現しています。
- ◎ 地区内にある児童自立支援施設と連携し、生きもの調査を実施しているのも本組織の特徴です。放課後に施設のそばにある水路で生きもの調査を実施したり、環境保全に関する啓発看板を作成したりしています。
- ◎ 子供会と施設の児童との交流の場も設けており、子どもだけでなく、大人も楽しみながら生きもの調査を実施しています。
- ◎ これらの活動を通じ、地区内の農村環境を守っていくとともに、コミュニティの強化にも努め、将来にわたり元気な地域づくりを進めていきます。



女性が活躍する植栽活



非農家も参加する草刈り作業



施設の児童との生きもの調査



施設の児童と作成した啓発看板

【沢環境保全会 代表 大森 克則】

■1. 活動組織の活動紹介～^{やがわ}矢川環境保全会(三重県名張市)～■

～地区概要～

三重県名張市中央部に位置し、都市近郊農地で景観形成や環境保全活動を中心に活動しており、農地維持活動及び資源向上活動（共同）に取り組んでいる。

活動範囲は、田 29ha で、対象施設は、農道 4.7km ため池 7か所となっている。

～主な取組～

◎本地域は、都市近郊であるため、電車から見える農地法面へのシバザクラ植栽（約 500m）や、休耕地への菜の花の植栽などの効果で、最近ではビュースポットとして SNS 等で紹介され、鉄道カメラマンや観光客も訪れています。また、女性環境役員も加わり、女性の視点も取り入れながら、つつじの植栽や雑木の伐採、プランターでの植栽なども行っています。

◎“ほたるの里”の復活へ向け、水路でのホタル繁殖活動のための取組を行っています。具体的には、ホタルの生育循環について地元の蛍研究家から学んだことを実践し、地区をあげての水路掃除を行うなかで、水路両端の小石や苔は残すなど、ホタル生育循環に向けた取組を行っています。

◎平成24年度から環境保全の啓発運動として、「環境新聞やがわ」を毎年発行しており、5月の「環境総会」で矢川地区全戸に配布をしています。また、毎月の環境保全活動状況を新聞形式の「矢川区事項書」に掲載しており、区民へ活動に向けた理解と協力を得ています。

◎これらの継続的な活動が評価され、「みえの土地改良」（三重県土地改良事業団体連合会発行誌）で紹介されました。今後も活動を通じて、農家、非農家が互いに協力し、将来に向けて、維持管理が少しでも軽減できるように取組を進めます。



菜の花と鉄道のショット



泥上げ作業の様子



環境新聞やがわ

【矢川環境保全会 代表 松本 任生】

■ 1. 活動組織の活動紹介(3)～倉村ふるさと保存会(福島県下郷町)～

～ 地区概要 ～

福島県南会津地方の標高500m程の中山間地域で活動しています。一級河川の阿賀川あががわが近くを流れ、農業生産の主力は米である。

活動範囲は、田 31.8ha、畑 2.7ha、農道 7.0km、水路 14.4km となっている。

～ 主な取組 ～

- ◎ 本組織は、地域コミュニティの維持と地域農業への支援を目的に、今は集落外に住んでいる集落出身者の協力も得て共同活動を実施しています。
- ◎ 草刈りの省力化と景観形成を目的としたグラウンドカバーの植栽のほか、鳥獣害防護柵の設置、水生生物の保全活動などを行っています。
- ◎ また、コミュニティの維持・継続を目的に「感謝祭」や「フォトコンテスト」など、様々なイベントを開催しています。
- ◎ 集落の過疎化・高齢化が進んでおり、担い手の育成は重要な課題となっていますが、将来にわたって倉村地区の「歴史と伝統」をつなぎ、「絆」や「田園風景」を守るため、これからも活動を続けていきます。

【倉村ふるさと保存会：会長 渡部 辰雄】



防草・抑草シートの敷設



鳥獣害対策のフェンス設置



花の植栽活動（彼岸花等）



感謝祭の実施

■2. 女性役員へのインタビュー～^{みかさち}三笠地区^{くかんきょうほぜんかい}環境保全会(北海道^{わっさむちょう}和寒町)～■

～地区概要～

北海道の中央よりやや北部に位置し、^{なよろ}名寄盆地の最南端、^{しおかりとうげ}塩狩峠の麓^{ふもと}に広がる恵み豊かな和寒町を拠点に活動しており、平成 20 年度の農地・水・環境保全向上対策から共同活動に取り組んでいる。活動範囲は、田 165.1ha、畑 172.1ha、草地 82.1ha、用水路 3.5km、排水路 46.3km、パイプライン 13.2km、農道 21.5km となっている。



三笠地区環境保全会 理事
太田洋子さん 戸津洋子さん

～インタビュー～

Q 活動組織の役員になったきっかけ

(太田氏) 令和元年度まで組織の役員だったお父さんが高齢を理由に役員を下りるとき「女性役員が入ってくれたらいいのに」と話をされたのがきっかけです。女性同士で活動について気軽に話し合いができたらいいなと思って、以前から交流のあった戸津さんに声をかけさせていただき、令和2年度から、ふたりで組織初の女性役員をさせてもらっています。

Q 特に力を入れている活動

(戸津氏) 私達が特に力をいれている活動は植栽活動と清掃活動です。特に植栽活動は女性が中心に行っており、草取り、花選び、植栽配置や植栽時期の検討など、地域の女性と話し合いをしながら活動しています。



植栽活動の写真

Q 多面的機能支払交付金の活動をしていて良かったと思うこと

(太田氏) 植栽活動において、以前は草が生い茂っていたところに花を植えたため、地域の人から「綺麗になってよかった」と言ってもらえるのが嬉しいです。清掃活動は、初めの頃はゴミの量が多くタイヤなどの大きなゴミも捨てられていましたが、今では捨てられるゴミも少なくなり、活動をしていて良かったなと思います。

また、雑木処理など、自分ひとりではできない作業は皆さんが協力してくれるのでありがたいと思っています。

(戸津氏) 多面的機能支払交付金の活動は、コロナで集まる機会も少ない中で唯一地域の方々とコミュニケーションがとれる場になっていますので、1時間から2時間の作業ですが、活動をしていて良かったと思います。

Q 女性役員が活動組織に入って組織が変わったと感ずること、良かったこと

(太田氏) まだ役員になったばかりで自分たち自身ではわかりませんが、組織の代表は「男性と女性とでは見る目と感ずが違ふ。今回初めて女性が役員として入ってくれたことで、我々男性が感ずけなかつたことを教えられる。環境保全活動において女性の感ずきは大きい。」と言ってくれています。

(戸津氏) 地域の高齢化が進むなか、活動内容によっては参加できる構成員も限られています。私達が役員になることで要件が緩和されて、交付金で雑木処理ができるようになるなど、少しでも手助けができたのかなと思っています。

Q 女性の活動への参画に向けて工夫をしていること

(戸津氏) 普段から活動に参加していないと段々と億劫になって、更に参加しづらくなってしまふものだと思います。まわりに、一緒に活動に参加しようと声をかけるように心がけています。

(太田氏) 高齢が理由で参加しづらいとおっしゃっている女性もいらっしゃいますが、みんな顔見知りですし「歳は関係ないしょ、いいしょ〜!」と声をかけて、参加していただいています。

Q 今後の目標について

(太田氏) 色々な人に参加してもらいたいと考えていても、組織の中で地区を分けて活動していますし、街から通って農家をしているなど地域に住んでいる人が少ないため、声をかけたくても人がいない状況です。今後は、地区にこだわらず組織全体の地区や所属する女性が集まって、活動をするようになっていくと思います。植栽活動で周りがきれいになっているのをやめるのはもったいないので、みんなで協力して、花だけは守っていききたいです。

(戸津氏) 女性同士の親睦が深まれば次の活動にも繋がっていくと思います。せつかく組織に女性役員が務めていることもあり、女性だけでできることを考えていききたいです。それが何かは難しいですし、私も今は植栽活動しか思いつかないですが、年に1回でも女性同士で話し合つて考えていききたいです。

■3. 令和4年度 10月・11月多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！■

多面的機能支払交付金の情報発信として、本交付金に関する各地のイベントの日程などをまとめたイベントカレンダーを作成しました。より本交付金を学びたい方や他組織の活動の様子を参考にさせていただくなど、多くの方に活用していただきたいです！

本メルマガ掲載時より、イベントの情報が更新される可能性があるため、詳細は問い合わせ先までご確認ください。



月	日	曜	都道府県	イベント名（主催者）	問い合わせ先
10月	中旬		宮崎県 (美郷町)	コスモス鑑賞会 (花水流地域活動組織)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 美郷町役場農林振興課 (0982-66-3605) ・地域の子供会参加
	下旬		山形県	月山高原秋の収穫祭 (月山ろく環境保全会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 事務局(株) アイディア (0235-29-6188) ・タウン情報誌「e-Towns」に掲載予定
	26日	水	兵庫県	草刈りフィールドラボ現地研修会 (兵庫県推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 (078-362-3431) ・協議会HPに掲載予定 ・リモコン式草刈り機など省力化技術の啓発
	28日	金	山形県	R4年度事務安全技術研修会 (山形県推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 事務局 (023-647-8851) ・協議会HPに掲載予定
11月	1日	火	大分県	令和4年度 九州「農地・水・環境保全」 フォーラムin大分 (ふるさと環境フォーラム・九州連絡会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 (097-536-6631) ・大分県多面HPホームページに公開
	4日	金	山形県	令和4年度事務安全技術研修会 (山形県推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 事務局 (023-647-8851) ・協議会HPに掲載予定
	10日	木	山形県	令和4年度事務安全技術研修会 (山形県推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 事務局 (023-647-8851) ・協議会HPに掲載予定
	29日	火	山口県	農村環境の未来を考える研修会 (山口県日本型直接支払推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 山口県日本型直接支払推進協議会事務局(森山) (083-933-0035) 山口県農林水産部農村整備課(矢原) (083-933-3423) ※推進協議会のホームページにて公開する予定
	29日	火	山口県	山口県日本型直接支払推進協議会長表彰 (山口県日本型直接支払推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・問合せ先 山口県日本型直接支払推進協議会事務局(森山) (083-933-0035) 山口県農林水産部農村整備課(矢原) (083-933-3423) ※推進協議会のホームページにて公開する予定
	下旬	福島県	優良活動表彰式 (福島県推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進協議会ホームページに掲載 	

令和4年度 10月・11月多面的機能支払イベントカレンダー

【農林水産省 多面的機能支払推進室】

■ 編集後記 ■

読者の皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。あっという間に9月に入り、朝晩は涼しくなってきましたね。さて、私事です。8月末に近くの海に遊びに行ってきました！海水浴を楽しんでいたのですが、太ももあたりがピリピリし始め、痛みが強くなり、急いで浜まであがり様子をみていたところ、赤く腫れ始めたのです。皆様もうお分かりだと思います。クラゲに人生初刺されました泣。薬局で薬を買って痛みは無くなりましたが、今も跡が残ってしまいました…。

社会人1年目の思い出深い夏を残すことができました。これから海に入る機会は多くはないと思いますが、皆様もクラゲにはご注意ください！

それでは次号もお楽しみに！



海水浴の様子



◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからもご覧いただけます！→



◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf



◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：近藤、藤原）
TEL：03-3502-8111（内線5493）